

様式第23号（第5条関係）

令和 4 年 3 月 31 日

笠岡市長 殿

所在地	笠岡市大島中1839-6
協議会名	大島まちづくり協議会
協議会長名	会長 浅野 ツヤ子

令和 3 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金A）  
変更申請書（兼）実績報告書

令和 3 年 6 月 1 日付け笠岡市指令協第 61 号で交付決定を受けた交付金について、次のとおり交付額の変更を申請します。併せて、次のとおり活動が完了したので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第5条の規定により関係書類を添えて報告します。

## 記

- 1 変更交付申請額 256,088 円  
(交付金決算額)

〔内訳〕

(単位：円)

交付決定額 ①	変更交付申請額（交付金決算額）		返還額 ④
	当該年度支出額 ②	次年度繰越額 ③	
339,000	179,735	76,353	82,912

- 2 交付金が減額変更になった理由

コロナの影響もあり活動回数が減った為。特に定置網見学体験ツアーがまったくできなかった為。

## 【添付書類】

- (1) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金A）活動実績明細書（様式第24号）
- (2) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金A）収支決算書  
(様式第25号又は様式第25号の1)
- (3) 領収書の写し（活動ごとに取りまとめたもの）
- (4) 事業の実施状況がわかる写真及び成果品
- (5) その他参考となる書類

様式第24号（第5条関係）

令和 3 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金A）活動実績明細書

協議会名 大島まちづくり協議会

活動No	1
活動名	“大島再発見”子どもたちに伝えたい大島の観光・文化財
前年からの繰越金	○あり      ●なし

## 1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】 大島の文化財資源・観光資源を守り、後世に残してゆく。

【効果】 地域の人々の新しい発見と先人達の残した歴史を見つめなおすきっかけを提供する事ができ、特に未来を担う子どもたちの郷土愛が育つことを期待する。

## 2 実施期間

令和 3 年 6 月 1 日 ～ 令和 4 年 3 月 31 日

(計画期間 3 年中 1 年目)

## 3 実施場所

大島全地域、大島海の見える家、大島公民館

## 4 活動に関わった人数・団体

○総人数： 41 人（ア＋イ）

(内訳) 企画運営に関わった人数： 21 人（ア）

その他関係人数（当日参加者等）： 20 人（イ）

○団 体： (団体名) 大島郷土史クラブ , (団体名) 大島公民館

(団体名) 大島青少年健全育成連絡協議会 , (団体名)

## 5 実施内容

- ・現地の調査・写真撮り、史実伝承調査。
- ・調査・写真のまとめ。
- ・地域の人々に大島再発見の趣旨説明会（大島海の見える家・大島公民館）を行い理解を得る。
- ・大島再発見の提案書を作成する。

## 6 決算額

23,647 円（うち交付金分 23,647 円）

## 7 活動実施による成果及び課題

【成果】 3年計画の1年目として、現地調査・写真撮りとその纏めについては、ほぼ予定通り進んでいる。

【課題】 地域の人々への説明会は、コロナの為1回（大島海の見える家）だけで、予定していた大島公民館では残念ながらできなかった。課題は、写真展の具体的内容と、進めている中でホームページ作成・QRコード利用等の話がでており、それらを含め十分話し合っ来年度予算を考えなければならない。

様式第25号（第5条関係）

令和 3 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金A）収支決算書

協議会名 大島まちづくり協議会

活動No	1
活動名	“大島再発見”子どもたちに伝えたい大島の観光・文化財

【収入の部】

(単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
市交付金	100,000	① 100,000	0	当該年度分
その他収入	0	0	0	
			0	
			0	
			0	
計	100,000	100,000	0	

【支出の部】

(単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
報償費		0	0	別紙「出納簿」のとおり
旅費		0	0	〃
需用費	91,800	23,647	68,153	〃
役務費	8,200	0	8,200	〃
使用料及び賃借料		0	0	〃
備品購入費		0	0	〃
0		0	0	〃
0		0	0	〃
			0	
			0	
計	100,000	23,647	76,353	決算額のうち市交付金分 ② 23,647

市交付金の余剰金 ①－② 76,353 円

市交付金の余剰金のうち

次年度繰越額 ③ 76,353 円 返還額 ④ 0 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

# 出 納 簿

交付金区分

活動交付金 A

活動名

“大島再発見”子どもたちに伝えたい大島の観光・文化財

費目

需用費

No.

1

↑ドロップダウンリストから選んでください。

## 予 算 額

年	月	日	流用額	予算現額
3	6	1		91,800

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	3	7	17	EDION	USB代金	3,470	3,470	88,330
2	3	9	9	EDION	プリンター用インク代金	5,100	8,570	83,230
3	3	11	1	山陽事務機	コピー用紙(A4:2冊)	1,005	9,575	82,225
4	3	12	6	EDION	USB代金	972	10,547	81,253
5	4	1	8	EDION	プリンター用インク・USB代金	3,018	13,565	78,235
6	4	1	19	山陽事務機	コピー用紙(A4:2冊)	1,005	14,570	77,230
7	4	3	10	EDION	プリンター用インク代金(1/22)	2,060	16,630	75,170
8	4	3	10	EDION	プリンターインク・USB代金(2/24)	1,830	18,460	73,340
9	4	3	10	EDION	プリンター用インク・USB代金(3/7)	3,297	21,757	70,043
10	4	3	11	EDION	コピー用紙(A3)	1,890	23,647	68,153
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No.1 小 計						23,647		

## 事業評価シート

(令和 3 年度)

No. 1

協議会名	大島まちづくり協議会
活動(事業)名	“大島再発見”子どもたちに伝えたい大島の観光・文化財

審査基準	視点	評価点 (数が大きいほど 良い評価)
事業目的は達成できたか	事業の直接的な目的を達成したか	4
事業実績は 事業計画どおりできたか	事業計画は無理がなかったか, 事業規模は適正だったか	4
持続可能な 地域づくりにつながったか	一過性ではなく, 将来の地域運営に資する事業であったか	3
多くの住民, 住民団体と 協力して行ったか	特に若者や女性の参加を積極的に促したか	3
事業成果を地域に 広く共有し, 評価できたか	事業実施や実施後に広報し, 評価をより多くの住民によってなされたか	3

より効果的な事業実施のために、  
次年度以降どのような取組み(改善)を行うか具体的に記入してください。

7～8月(2W位)開催予定の写真展には、特に子ども達に関心を持ってもらう為、青少協の協力をいただいて、何か一緒にできる事を考え進めたい。又、年度終り迄には冊子を完成させる。ホームページ・QRコードについても具体的に考え、進めていく。

様式第24号（第5条関係）

令和 3 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金A）活動実績明細書

協議会名 大島まちづくり協議会

活動No	2
活動名	クラフト・竹細工・定置網見学体験ツアー
前年からの繰越金	○あり      ●なし

## 1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】 地域住民との交流を促進し、関係人口を増やす。

【効果】 地域の活性化が図られ地域力が上がる。

## 2 実施期間

令和 3 年 4 月 1 日 ～ 令和 4 年 3 月 31 日

(計画期間 年中 年目)

## 3 実施場所

旧大島東小学校、えびすや、大島公民館、大島郵便局、大島海に見える家

## 4 活動に関わった人数・団体

○総人数： 292 人（ア＋イ）

（内訳）企画運営に関わった人数： 86 人（ア）

その他関係人数（当日参加者等）： 206 人（イ）

○団 体： （団体名） 大島漁協 ， （団体名） NPO海の校舎大東小

（団体名） 大島公民館 ， （団体名） 笠岡大島郵便局

## 5 実施内容

クラフト・竹細工共3回/月の教室を開く、大島郵便局のレンタルスペース・大島公民館での発表会での作品展示、又NPO海の校舎大東小と連携して作品紹介を行い活動の周知を図る。又、クラフト・竹細工・定置網見学のコラボした体験ツアーを企画・提案し実績化する。これらの活動をホームページ等で広く発信する。

## 6 決算額

240,588 円（うち交付金分 156,088 円）

## 7 活動実施による成果及び課題

【成果】 新型コロナウイルスまん延中、クラフト教室は29回（生徒数延206人）開催でき、レンタルスペース・海の市での展示・販売も出来、順調に進んでいる。

【課題】 コロナの影響で、もっぱら先生方の腕磨きと再開に向けての竹ひご作りに終始した竹細工教室は現状でも教室再開できるような方策を考え実行する。又、漁協との連携による定置網見学ツアーの企画・提案も再構築する必要がある。

様式第25号（第5条関係）

## 令和 3 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金A）収支決算書

協議会名 大島まちづくり協議会

活動No	2
活動名	クラフト・竹細工・定置網見学体験ツアー

## 【収入の部】

(単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
市交付金	239,000	① 239,000	0	当該年度分
その他収入	194,000	84,500	△ 109,500	
クラフト・竹細工授業料	133,200	84,500	△ 48,700	
定置網見学参加費	60,000	0	△ 60,000	
その他	800	0	△ 800	
計	433,000	323,500	△ 109,500	

## 【支出の部】

(単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
報償費	204,000	87,000	117,000	別紙「出納簿」のとおり
旅費		0	0	〃
需用費	114,600	114,689	△ 89	〃
役務費		0	0	〃
使用料及び賃借料	86,400	26,400	60,000	〃
備品購入費		0	0	〃
飲料費	28,000	12,499	15,501	〃
	0	0	0	〃
			0	
			0	
計	433,000	240,588	192,412	決算額のうち市交付金分 ② 156,088

市交付金の余剰金 ①－② 82,912 円

市交付金の余剰金のうち

次年度繰越額 ③ 円 返還額 ④ 82,912 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

# 出 納 簿

交付金区分

活動交付金 A

活動名

クラフト・竹細工・定置網見学体験ツアー

費目

報償費

No.

1

予 算 額				
年	月	日	流用額	予算現額
3	4	1		204,000

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	3	5	10	講師 1	クラフト教室講師料 (4M分)	3,000	3,000	201,000
2	3	5	10	講師 2	クラフト教室講師料 (4M分)	3,000	6,000	198,000
3	3	5	10	講師 3	クラフト教室講師料 (4M分)	3,000	9,000	195,000
4	3	6	24	講師 2	クラフト教室講師料 (5M分)	1,000	10,000	194,000
5	3	6	26	講師 1	クラフト教室講師料 (5・6M分)	2,000	12,000	192,000
6	3	6	26	講師 3	クラフト教室講師料 (5・6M分)	2,000	14,000	190,000
7	3	8	2	講師 3	クラフト教室講師料 (7M分)	3,000	17,000	187,000
8	3	8	2	講師 2	クラフト教室講師料 (7M分)	3,000	20,000	184,000
9	3	8	2	講師 1	クラフト教室講師料 (7M分)	3,000	23,000	181,000
10	3	8	31	講師 1	クラフト教室講師料 (8M分)	3,000	26,000	178,000
11	3	8	31	講師 2	クラフト教室講師料 (8M分)	3,000	29,000	175,000
12	3	8	31	講師 3	クラフト教室講師料 (8M分)	3,000	32,000	172,000
13	3	9	25	講師 2	クラフト教室講師料 (9M分)	3,000	35,000	169,000
14	3	9	25	講師 1	クラフト教室講師料 (9M分)	3,000	38,000	166,000
15	3	9	25	講師 3	クラフト教室講師料 (9M分)	3,000	41,000	163,000
16	3	11	1	講師 1	クラフト教室講師料 (10M分)	3,000	44,000	160,000
17	3	11	1	講師 2	クラフト教室講師料 (10M分)	3,000	47,000	157,000
18	3	11	1	講師 3	クラフト教室講師料 (10M分)	3,000	50,000	154,000
19	3	11	29	講師 1	クラフト教室講師料 (11M分)	3,000	53,000	151,000
20	3	11	29	講師 2	クラフト教室講師料 (11M分)	3,000	56,000	148,000
21	3	11	29	講師 3	クラフト教室講師料 (11M分)	3,000	59,000	145,000
22	3	12	25	講師 1	クラフト教室講師料 (12M分)	3,000	62,000	142,000
23	3	12	25	講師 2	クラフト教室講師料 (12M分)	3,000	65,000	139,000
24	3	12	25	講師 3	クラフト教室講師料 (12M分)	3,000	68,000	136,000
25	3	12	27	講師 4	竹細工教室講師料 (12M分)	500	68,500	135,500
26	3	12	27	講師 5	竹細工教室講師料 (12M分)	500	69,000	135,000
27	4	2	1	講師 1	クラフト教室講師料 (1M分)	3,000	72,000	132,000
28	4	2	1	講師 2	クラフト教室講師料 (1M分)	3,000	75,000	129,000
29	4	2	1	講師 3	クラフト教室講師料 (1M分)	3,000	78,000	126,000
30	4	3	28	講師 1	クラフト教室講師料 (1M分)	3,000	81,000	123,000
31	4	3	28	講師 2	クラフト教室講師料 (1M分)	3,000	84,000	120,000
32	4	3	28	講師 3	クラフト教室講師料 (1M分)	3,000	87,000	117,000
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No. 1 小 計						87,000		



# 出 納 簿

交付金区分

活動交付金 A

活動名

クラフト・竹細工・定置網見学体験ツアー

費目

需用費

消耗品費

No.

1

↑ドロップダウンリストから選んでください。

予 算 額				
年	月	日	流用額	予算現額
3	4	1		114,600

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	3	8	17	購入者	クラフトテープ代金	37,612	37,612	76,988
2	3	8	25	購入者	クラフトテープ代金	9,020	46,632	67,968
3	3	10	25	ザ・ビッグ	紙コップ代金(8/8)	404	47,036	67,564
4	3	11	1	購入者	クラフト用金具代金	660	47,696	66,904
5	3	12	8	ユーホー	灯油・ポンプ代金	1,864	49,560	65,040
6	3	12	12	ザ・ビッグ	消毒用品代金	1,670	51,230	63,370
7	3	12	14	ユーホー	紙コップ代金	1,522	52,752	61,848
8	4	1	17	購入者	クラフトテープ代金	34,621	87,373	27,227
9	4	1	25	ユーホー・ダイソー	クラフト用ニス・のり他	4,020	91,393	23,207
10	4	3	10	ザ・ビッグ	ティッシュ	1,838	93,231	21,369
11	4	3	10	購入者	クラフトテープ代金	21,458	114,689	-89
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No.1 小 計						114,689		

# 出 納 簿

交付金区分

活動交付金 A

活動名

クラフト・竹細工・定置網見学体験ツアー

費目

使用料及び賃借料

No.

1

予 算 額				
年	月	日	流用額	予算現額
3	4	1		86,400

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	3	4	23	笠岡大島郵便局	レンタルスペース使用料	2,200	2,200	84,200
2	3	5	24	笠岡大島郵便局	レンタルスペース使用料	2,200	4,400	82,000
3	3	6	23	笠岡大島郵便局	レンタルスペース使用料	2,200	6,600	79,800
4	3	7	21	笠岡大島郵便局	レンタルスペース使用料	2,200	8,800	77,600
5	3	8	23	笠岡大島郵便局	レンタルスペース使用料	2,200	11,000	75,400
6	3	9	24	笠岡大島郵便局	レンタルスペース使用料	2,200	13,200	73,200
7	3	10	22	笠岡大島郵便局	レンタルスペース使用料	2,200	15,400	71,000
8	3	11	24	笠岡大島郵便局	レンタルスペース使用料	2,200	17,600	68,800
9	3	12	23	笠岡大島郵便局	レンタルスペース使用料(3ヶ月分)	6,600	24,200	62,200
10	4	3	22	笠岡大島郵便局	レンタルスペース使用料	2,200	26,400	60,000
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No. 1 小 計						26,400		

# 出 納 簿

交付金区分

活動交付金 A

活動名

クラフト・竹細工・定置網見学体験ツアー

費目

飲料費

No.

1

## 予 算 額

年	月	日	流用額	予算現額
3	4	1		28,000

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	3	10	25	ニシナ	コーヒー代金(6/19)	1,010	1,010	26,990
2	3	10	25	ザ・ビッグ	お茶・コーヒー代金(7/22)	1,238	2,248	25,752
3	3	10	25	もりはら	ミルク代金(10/8)	356	2,604	25,396
4	3	11	23	ハピーズ	コーヒー代金	1,248	3,852	24,148
5	4	1	18	ハピーズ	コーヒー代金	4,992	8,844	19,156
6	4	3	10	ザ・ビッグ	コーヒー代金	3,655	12,499	15,501
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No.1 小 計						12,499		

## 事業評価シート

(令和 3 年度)

No. 1

協議会名	大島まちづくり協議会
活動(事業)名	クラフト・竹細工・定置網見学体験ツアー

審査基準	視点	評価点 (数が大きいほど 良い評価)
事業目的は達成できたか	事業の直接的な目的を達成したか	3
事業実績は 事業計画どおりできたか	事業計画は無理がなかったか, 事業規模は適正だったか	3
持続可能な 地域づくりにつながったか	一過性ではなく, 将来の地域運営に資する事業であったか	3
多くの住民, 住民団体と 協力して行ったか	特に若者や女性の参加を積極的に促したか	3
事業成果を地域に 広く共有し, 評価できたか	事業実施や実施後に広報し, 評価をより多くの住民によってなされたか	2

より効果的な事業実施のために、  
次年度以降どのような取組み(改善)を行うか具体的に記入してください。

新型コロナの状況によるが、クラフト教室は現状の延長で、竹細工教室はコロナ対策を先生方と考え再開させる。出来上がった作品の発表をレンタルスペース・海の市・大島公民館等で行い活動の周知を図り関係人口の向上、地域の活性化に繋げる。  
漁協と連携し定置網見学、クラフト・竹細工作成のコラボ体験ツアーの企画・提案をする。  
更に、これらの活動をタイムリーにホームページ等で発信する。